



2021
10.30 [Sat]
—
11.21 [Sun]

加太まちなか・友ヶ島

加太ってどんなところ？

和歌山市北西部に位置する加太は海と山に囲まれた漁師町で、現在は約2,500人が暮らしています。漁港に面した旧五丁（きゅうごちょう）と呼ばれる旧市街地は縄文・弥生時代から人が暮らしていたと言われ、万葉の時代には「形見の浦」と詠まれていた景勝地でもあります。淡路島を背に加太漁港を赤く染める美しい夕陽は、和歌山県の夕陽100選にも選ばれています。夏は多くの人で賑わう海水浴場や、近畿圏屈指の釣り場、山の上にはその海を一望できる青少年国際交流センターがあり、一年を通して豊かな自然を思う存分に享受できるのが加太の魅力の一つです。

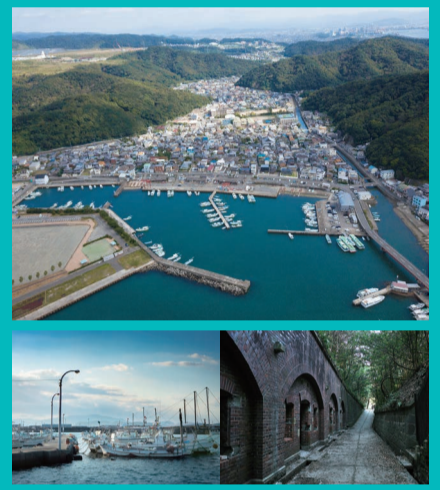
旧市街地入り口にある道標から、離流し行事で知られる淡嶋神社へと続く参拝道は「あわしま街道」と呼ばれ、かつてはこの街道を中心に観光客で賑わっていました。一時期は人口減少に伴い観光業も厳しい状況にありましたが、最近ではまちづくりの成

果もあり風情あるまちなかの至る所に新規店舗もできています。また千葉県銚子市までの約1400キロを結ぶサイクリングロード「太平洋岸自転車道」の終着地にも指定され、新しい観光のあり方にも注目が集まっています。

加太では伝統漁法である鯛の一本釣りをはじめとして刺し網漁やたこ壺漁、素潜り漁など海中環境に配慮した漁法が古くから行われており、これらは近年SDGsの観点から非常に注目されています。これら漁業の主たる漁場である友ヶ島（沖ノ島・地ノ島・虎島・神島の総称）は、紀淡海峡の厳しい潮流にもまれ、身の引き締まった魚がとれることで有名です。

国立公園にも指定されている友ヶ島は、美しい景観や特徴的な遺構がSNS等でも話題を呼んでいます。この友ヶ島の面白さに厚みを持たせてくれるのが、加太を漁師町た

らしめてきた資源豊かな漁場だけでなく、東経135度の標準時子午線が通る国内最南端地点であることや、今も残る古い生活跡や砲台跡などの軍事遺構、日本遺産・葛城修験の出発点、暖地性の植物群落などの幅広く多面的な要素です。時代に応じて役割を変えてきた友ヶ島の姿を、そしてこれからの可能性をぜひ感じてみてください。



カダハクとは？

過去・カダハク・未来
つながる人、繋ぐ歴史。

カダハクは、加太と友ヶ島を舞台に、歴史・文化や自然などの豊かな地域資源を生かし、多種多様なイベントを通して土地の魅力を伝えることを目的としたイベントです。「紀の国わかやま文化祭2021」の一つとして開催され、加太地域活性化協議会を中心に、加太内外の様々な人と協力し、企画・運営しています。

カダハクの楽しみ方

新進気鋭のアーティストたちによる友ヶ島でのアート作品展示のほか、加太の暮らしにまつわる博物館形式の展示や、子どもから大人まで楽しめる様々なワークショップを開催します。まちなかや友ヶ島を順番に巡って賑わいやアート作品に触れるもよし、企画イベントに参加して加太地域の理解を深めるもよし、ただ散策して加太の潮風を五感で感じるもよし。ぜひ心と身体を使って、加太・友ヶ島を感じてください。キャッチコピーは「過去・カダハク・未来」。カダハクを通して過去を知り、これからの未来に少しでもだけ想いを馳せる、そんなイベントになることを願っています。



友ヶ島アートディレクター
川添 善行さん
KAWAZOE Yoshiyuki

東京大学生産技術研究所 准教授。空間構想一級建築士事務所。国内外にて研究調査、建築・空間設計やデザイン監修等を行う。2014年から川添研究室として加太地域と協力しながら調査やワークショップを展開。2018年に地域研究拠点として同研究室の加太分室地域ラボを開室。同ラボ及びseatfood and café SERENOの改修において、きのくに建築賞審査員特別賞を受賞。



加太まちなかイベントコーディネーター
佐竹 幸さん
SATAKE Sachi

和歌山市加太生まれ。大阪デザイナー専門学校 絵本創作学科卒業。art home FURARI主宰。アートセラピーやアートプロデュースを主体にLOVE&SMILEをモットーに五感む豊かな暮らしを広めるため教室やイベントなど活動中。自らも表現者として活動し、地域の活性化にも取り組む。2020年、地元加太にたこ焼き「さちまる」OPEN。

テキスト／青木佳子 デザイン／岩田企美子

会場は大きく分けて、「加太まちなか」会場と「友ヶ島」会場の2つがあります。



- 予約が必要なイベントは事前にお申し込みください。
- 予約方法に関してはイベントごとに異なります。
- 必ずWebサイト（QRコード）で持ち物や注意事項などを確認してください。
- 和歌山市域に警報が発令されている場合は、すべてのイベントが中止になります。
- 強雨の場合イベント内容を変更する場合がありますので当日Webサイトを確認ください。
- マスク着用、検温（37.5以下）などコロナ感染対策は係の者の指示に従ってください。

| イベントスケジュール | 10/30・31 | 11/3 | 11/6・7 | 11/13・14 | 11/20・21 |
|------------|----------|------|--------|----------|----------|
| 常設 | 01 | | | | |
| 常設 | 08 | | | | |
| 加太まちなか | 02 | | | | |
| | | 03 | 03 | 03 | |
| | | | 04 | | 07 |
| | | | 05 | | |
| | 09 | | | | |
| | 10 | | | | |
| | | | 11 | | |
| | | | 12 | | |
| | | | | | 12 |
| | | | | 13 | |
| | | | | | 14 |
| | 友ヶ島 | 常設 | | | |
| | | | | | |

■ 常設・予約不要
 ■ 要予約
 ■ 当日先着
 ■ 同時開催イベント

お問い合わせ先

第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山市実行委員会事務局
〒640-8511 和歌山市七番丁23番地 TEL/073-435-1194 FAX/073-435-1294 (和歌山市文化振興課内)



